

黒文字：項目
緑文字：測定条件
赤文字：管理値

1. OVGR要素

最小動作電圧値

Vo 整定：5%とする。
(一括)；整定値 (190V) の±25%以内
(T-E)；整定値 (190V) の±25%以内

動作時間特性

- Vo=0 から整定値×150%に急変
Vo 印加 (一括の場合) =285V
Vo 印加 (T-E の場合) =285V
0.1～1.0 秒整定；整定値±50ms 以内
1.2～5 秒整定；整定値±5%以内

2. RPR要素

動作電力値(電圧を定格電圧とし、電流の大きさを変えて電力を測定する)

CT 電流は試験端子 (5A 回路) からの入力とし、クランプ CT の 2 次側に直接入力しないこと。

VT CT2 次入力：電圧は定格電圧 (110V)、電流位相は遅れ 150 度(試験器換算値進み 30 度(注))とする。

0.2～1.0%整定；整定値±5mA 以内
1.5～10%整定；整定値±10%以内

＜電力・電流換算＞(代表例)

電力整定値(%)	0.2	0.6	1.0	2	5	6	8	10
電流値(mA)	10	30	50	100	250	300	400	500

動作時間特性

VT CT2 次入力：電圧は定格電圧 (110V)、電流位相は遅れ 150 度(試験器換算値進み 30 度(注))とする。電流は 0 から整定値の 200%に急変する。

0.1～1.0 秒整定；整定値±50ms 以内
1.2～5 秒整定；整定値±5%以内

位相特性 1 (200%値)

VT CT2 次入力：電圧は定格電圧 (110V)、電流は整定値の 200%電流とする。

リレー管理値；進み 150 度±10 度以内 遅れ 90 度±10 度以内
試験器換算値(注)；進み 90 度±10 度以内 遅れ 30 度±10 度以内

位相特性 2 (1000%値)

VT CT2 次入力：電圧は定格電圧 (110V)、電流は整定値の 1000%電流とする。

リレー管理値；進み 126 度±10 度以内 遅れ 66 度±10 度以内
試験器換算値(注)；進み 114 度±10 度以内 遅れ 54 度±10 度以内

(注)DGR 用(T-E 端子に-Vo が出力される)試験器を用いて RPR 試験を行う場合の換算値です。